

第 16 回会津若松市環境大賞受賞者

| 受賞名 | 区分 | 個人／団体／ 事業所名 | 功 績 内 容 |
|-------------|---------------------------------------|---|--|
| 環境大賞 | 個人 | 今泉 和夫 | <p><功績></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆城西地区環境美化推進協議会の月2回(3月～11月)の地区内の清掃活動や城西地区の諸行事、西若松駅を愛する会等に率先して参加し、先頭となって会の推進役を担っている。 ◆城西小学校の共同清掃活動(春、秋の年2回)では、生徒に真剣に接し、活動をとおり、自然環境の重要さを次世代に伝えている。 ◆自然環境保全のため、リサイクルに強い関心を持ち、城西リサイクル回収推進会の結成に携わり、推進会の活動は、平成28年度公益財団法人古紙再生促進センターの集団回収感謝状交付団体に選出され、感謝状を贈呈されるなど、推進会の活動に大きく貢献し、地域住民への環境美化啓発に真摯に取り組んでいる。 <p><選考結果></p> <p>長年にわたり、地域の清掃や花壇の植栽、リサイクル回収など、さまざまな環境保全活動を連携・工夫して取り組む活動は、独創性に優れている。また、地域における子どもとのコミュニケーションや地域ぐるみの活動が希薄になっている昨今、環境保全活動をとおり、そのきっかけづくりの一助を担っていることは、評価に値する。環境保全に対する意識が高く、複数の団体で活動している姿は、地域の人にはもちろん市民全体の模範であり、その取組は、将来的に団体のメンバーや周辺住民、さらには市全体に普及・発展していく可能性が大いに期待されるものと高く評価できる。</p> |
| 環 境 賞 | エネルギー部門 | 該当なし | |
| | リサイクル部門 | 該当なし | |
| | 美化部門 | 個人 | 浅井 大太郎 |
| 事業所 | 会津若松市社会 福祉協議会 北会津デイサー ビスセンター | <p><功績></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成12年頃から、職員及びデイサービスセンターの利用者がともに、施設周辺の除草作業や緑化・美化活動に取り組んでいる。 ◆夏には、アサガオやゴーヤでのグリーンカーテン作り、秋には、干し柿のカーテン作り、冬期間には、パンジー・ビオラ・ミニチューリップ・ムスカリ、ナスタチウムを育て、翌年の春には、併設するふれあいの湯の利用者にプレゼントをしている。 ◆北会津地域づくり委員会主催の「みどり(花) 香るまちづくり事業」に参加し、コキアを育てほうきを作るなど、地域の美化活動にも積極的に参加している。 ◆毎年、1年をとおり、さまざまな種類の植物を育てることで、施設利用者の目を楽しませ、コミュニケーションのきっかけにもつながっている。 | |

| | | | |
|--------|------|------------|---|
| | | | <p><選考結果> 長年にわたり、季節ごとの花々を育て、地域の美化活動にも積極的に参加している姿勢は、施設の利用者はもちろんのこと、地域住民への環境保全活動に対する意識の高揚につながるものであり、評価に値する。</p> |
| 環境教育部門 | 該当なし | | |
| 自然環境部門 | 事業所 | ツルカメ建設株式会社 | <p><功績> ◆事業所周辺の歩道(幅18m、長さ300m)や緑地の清掃、花壇や植栽の手入れ、除草等に取り組んでいる。また、会津大学前の市道約300mの側溝の土砂除去(麻袋25個)、さらには湊川(せせなぎがわ)沿いの市道約300mの側溝の土砂除去やグレーチング蓋の中から、土砂、立木、根草等を除去(麻袋40個)し、自然環境の保全及び改善を図っている。 ◆活動は、毎朝行われ、除草作業やグレーチングの立木等の除去作業には、自社のトラックや機材、除草薬等を使用している。 ◆活動場所は、会津大学に近く、住宅地があることから、周辺住民はもとより、県内外から大学を訪れる人々のため、美しい景観、住みよい住環境づくりにも貢献している。</p> <p><選考結果> 長年をとおり、社員が協力して取り組む活動は広範囲に及び、自社の機材を使用して困難な作業を行い、自然保護活動に尽力する姿勢は独創性、先駆性に優れている。また、取組の継続は、自然環境の保全及び改善につながるものであり、地域住民に与える影響も大きく、周囲への環境意識の高揚と他の模範になるものであることから、評価に値する。</p> |